

はっとこどもえん えんだより 2023ねん

4期：9月1日～10月15日



絵：4歳児(犬)

社会福祉法人 種の会

幼保連携型 認定こども園 はっとこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenokai.jp URL：<http://www.tanenokai.jp/>

種の会法人本部Mail：tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



- ★ 9月1日（金）の給食は、非常食を食べます
9月1日は「防災の日」です。また、この日を含む1週間が「防災週間」と定められています。園に備蓄している非常食を使用して、お昼の給食はパンとパウチご飯のおにぎりと野菜ジュースです。おやつは、豚汁うどんです。災害時にはすべてが当たり前にあるわけではないこと、このような日もあるということ、非常時に備え「慣れること」を大切にしたいと思います。
- ★ 9月2日（土）に、園主催の保護者懇談会があります
詳細はチャイルドケアウェブをご確認下さい。
- ★ 職員室への入室についてお願いします。
職員室には、個人情報書類等がたくさんあります。
ご用の際は、職員室ドア前でお呼び下さい。
- ★ 運動会は、10月14日（土）です（2～5歳児）
渚中学校の体育館で行ないます。（現地集合、現地解散）
それに伴い、運動会のおけいこが始まりますので、9：15までの登園のご協力をお願いします。また、ケガ防止の為、こまめにツメを切って下さい。
おひさま組は、家庭保育のご協力をお願い致します。



～自身で考えて行動することの積み重ね～

園長 片山 ^{かたやま}

先日、5歳児のお泊り保育が無事実施されました。自分達で考えていくクッキングやスタンプなど、4年ぶりに密を気にすることなく実施できたことは、子ども達にとっても貴重な体験となっていると思います。

また、9月入って早々ですが、2日の土曜日の懇談会には少しでも多くの保護者の皆様にご参加頂ければと思っています。日頃の保育の様子をお伝えし、運動会を中心とした今後の行事の在り方やねらいなどについても、園の想いをお届けできればと考えております。また保護者の皆様とざっくばらんにいろいろな話ができることも楽しみにしております。

さて、はっとこども園の4期は、運動会へ向けて活動が深まっていく期です。運動会という舞台で、秘めた力を発揮していこうとする子ども達の姿が観察されることが増えます。運動会は当日に注目されがちですが、当日よりもその過程を大切にしています。行事は子ども達に変化や潤いを与えてくれます。私たちは、子どもが主体的に参画できる活動となるよう働きかけます。子ども達からは、期待感を持っている姿やそのプロセスにおいて喜びや感動、時には悩みながら、一定の達成感を共に味わうような場面が訪れると思います。

この間、子ども達はいろいろなコトに関心を持ち、子どもなりに立案して主体的に実行する姿があります。例えば、日頃のふれあい遊びにおいて取り組まれていることです。誰とでも2人組や3人組になって、子ども同士で相談しながら決められたルールで楽しんだり、子ども達自身が夢中になってくると「こうしよう、ああしよう」と目をキラキラさせながら意欲的にアレンジして発展させたりすることもあります。

幼児クラスでは自分達の取り組みを動画で撮ってほしいという要望も出ます。その動画をクラス全体で振り返ることもあれば、少人数になって話し合いに活かすような場面もあります。職員の役割として、子どもの力をいかに引き出す実践となっているかが大切であると捉えているので、このように動画を見て子どもが“自己評価”し、子ども自身がどうしたらよりよいかを思考し、試行することは意義があると考えています。

どうしてもオトナたちは、活動を積み重ねていくと、結果や出来栄えに拘りすぎてしまうときがあります。過重な期待は負担になるばかりでなく、時には園生活の楽しさが失われることに繋がりますので、子どもの姿や生活の流れから見て適切な配慮が必要です。そこで園では「オフ日」という運動会の取り組みを一切しない日を設けています。このような日を設けることによって保育者も子どもも“出来栄え主義”に陥らずに気持ちを整えやすくなると思っています。

大切なことは当日までの間、普段の生活では体験できないような、葛藤、諦めずに挑戦し続ける心、競ったり、協力したりする経験です。当日も子ども達の心の動きに注目していただければと思っています。そして温かいご声援をお願い致します。

小さな準備の積み重ねが成功へと導き、小さな約束を守ることの積み重ねが信頼を生む！そんなことも遊びを通した行事の中で経験できると思います。今年は、2019年以來となる、2歳から5歳まで、運動会1部制です。異年齢競技や親子競技や卒園児含む小学生競技も復活です。保護者の皆様にとってもお楽しみいただける会となりますように！！

自己発揮の場と見てもらう経験

副園長兼主幹保育教諭 原 はら

園では子ども達の豊かな成長を促す為に、一人ひとりが自己発揮できる場を作っています。何かを担う事や誰かに見てもらうことで、褒めてもらったり認めてもらったりする体験が、学びや育ちの質が濃くなります。

日々の保育の中で、例えば絵画の活動があります。模造紙や画用紙いっぱい絵の具やクレパスなどで色を広げ遊びます。乳児の時期は体験することを大事にしていますので、大人から見たら形のない作品が多いですが、そこには一人ひとりのいろいろな絵の具やクレパスとの出会いがあり遊びが充実しています。このような原体験を繰り返していくとその経験が土台となり、4～5歳児になると、意図して自分の感じたことを描くことが多くなってきます。一見、描写しただけのように見えますが、その物への知識をウェブで広げ、五感を使って遊び、心を動かしながら描くので、色使いや描き方が個性豊かなものになります。このように積み重ねの経験が、豊かな自己表現に繋がっていると信じ、教育・保育をしています。子ども達の活動は、作品を掲示したり、子ども新聞（活動の様子分かる掲示物）でまとめたり、Instagramにアップしたり、保育者からお話させてもらったりしながらお伝えさせていただいています。子ども達との話のきっかけになり「褒めたり、認めたり」の場に繋がれば幸いです。

年間の行事の中では、直近で10月に運動会があります。園にとっても子どもにとっても重きを置く大きな行事です。（0・1歳児は、自己発揮と言うよりも、初めての環境でいろいろな人に見られることが重圧になると考え、実施しておりません）9月になると、運動会のお稽古が本格的なものになっていきます。9月前半は、体操・かけっこ・競技・演技などのお稽古を通して、友達と一緒にやることや協力する経験を楽しんでいきます。その中で、友達とうまくできたりできなかったりと、自分の主張をしっかりとぶつけ、相手の気持ちを考えたりすることを大切にしている、自己発揮と自己抑制が混在する中、どう自分なりに答えを出すかの葛藤を経験できるようにしていきます。9月後半からは、年齢が上がるにつれて、おうちの人に見てもらうことを強く意識していくようになります。「カッコいいところを見せたい」という思いを持ち、友達にも「こうした方がいい」と伝え合い、「自分達の上手なところを見せよう」と、自分だけの満足でなくクラス全体への完成度へと気持ちを高めていきます。ぜひ、日頃から子ども達とたくさん話をして、当日の姿を楽しみにしていただけると存じます。そして、当日の見てもらう経験を、子ども達にとってより良い学びや育ちにつなげていきたいと思えます。

今年度は、4年ぶりに2～5歳児クラス合同の運動会になります。異年齢グループでの友達やコーナーゾーンでよく一緒に遊ぶ子など繋がりのある子へのまなざしや、下の学年の子達には親しみや懐かしさを、上の学年には憧れを感じ取ってもらえる日になりますよう、日々のお稽古に励んでいきたいと思えます。これが園の理念である「みんなをみんなで見えていく園づくり」の体現になると考えています。



〇さい
おひさまぐみ

かじはら すえぐち
梶原 末口
たたら いずみ
多々良 泉

〇歳児 4期 (9月1日~10月15日)

夏から秋へ

- 【ねらい】 個々にあった生活リズムの中で、季節の移り変わりを感じる
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪山の音楽家 ♪大きな栗の木の下で など
- 【わらべうた】 ♪おてぶしてぶし ♪ここは てっくび
♪かれっこ やいて など
- 【主な活動】 感触遊び (片栗粉・わかめ)・トイレトペーパー遊び
絵の具(排出遊び)・クレヨン
- 【食育】 きのこと (9月) 梨 (10月) (仮)



夏を楽しみました



3期では、プール遊びをしました。最初は初めて入るプールに戸惑ったり、シャワーの水を怖がったりする姿が見られました。しかし回数を重ねていくうちに、水の冷たさが心地よく感じ、プールに入ると笑顔になる子ども達の姿がたくさん見られました。

また、わかめや春雨、小麦粉粘土、氷遊びなどの感触遊びも楽しみました。初めて触れるものばかりで興味津々だった子ども達。小さくちぎってみたり、伸ばしてみたり、握ってみたり、匂いをかいでみたりと、五感を使って楽しむことができました。4期でもいろんな感触遊びをして楽しみたいと思います。



絵の具遊びをしたよ

3期では〇歳児みんなで絵の具遊びをしました。最初は、絵の具に触れることに抵抗があり、遠目で見ていた子や指先で少しか触れてみていた子もいました。友達がダイナミックに絵の具を触っている様子を見て、友達が水彩紙に塗った絵の具に指先でチョンチョンと触れてみたり、指先や手のひら全体で触れてみたりする姿が見られました。絵の具の感触を楽しむことができただけでなく、友達と一緒にだからこそ挑戦してみようと思える、そんな姿を見ることができました。



1さい
おひさまぐみ

かじはら すすぐち
梶原 未口
たたら いずみ
多々良 泉

1歳児 4期 (9月1日~10月15日)

夏から秋へ

- 【ねらい】 園庭遊びや食材などから季節の変化を感じよう
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪山の音楽家 ♪大きな栗の木の下で など
- 【わらべうた】 ♪せんべいせんべいやけた ♪ここは てっくび
♪かれっこ やいて など
- 【主な活動】 蜜蝋クレヨン・シール貼り・感触遊び・泥遊び
- 【食育】 きのこと(9月) 梨(10月)(仮)
- 【異年齢活動】 クローバーデイ 乳児交流



夏を満喫したよ!

今年の夏も暑い日が続きましたね。おひさま組では、プール遊びをはじめ、いろいろなものの感触に親しむ夏らしい遊びを沢山取り入れました。プールでは、回数を重ねるごとに水に慣れていく様子が見られ、遊びにも個性が出てきました。ボールを水面に“ぽん”となげたり、カップに水をすくったりこぼしたり、バシャバシャ足踏みをしてみたりと、自分の好きな遊びを見つけていた子ども達。顔に水がかかっても平気な子は、シャワーの水をかけてもらって大笑いしたり、バタ足をしたりと大胆に楽しんでいました。

寒天や春雨、氷などの感触遊びでも、様々な姿がありました。春雨遊びでは指先でつまんでじっくり観察したり、顔につけてみて鏡を覗いたりしました。氷遊びでは腕に滑らせてみたりしました。「あかだね」「つめたい!」などと、目で見たものや感じたことなどを言葉や表情で共有しながら遊ぶことができました。

また、スイカの食育も行ないました。給食に出ることもありましたが、切る前の大きなスイカは新鮮だったようです。切り分けると、皮のギリギリまで一生懸命食べる子もいました。五感を使って夏を味わい楽しんだ子ども達でした。



秋のお散歩バッグをつくろう



4期では、秋のお散歩で木の実や落ち葉を拾って入れられるようにバッグ作りを行ないます。それぞれどんなバッグが出来ていくのか、何を拾って入れるのか、今から楽しみです。夏から秋へと移り変わっていく季節を、子ども達と一緒に味わってきたいなと考えています。



2さい
なぎさぐみ

のうそう・福岡・まえだ



4期 運動会に向けた期（9月1日～10月15日）



【テーマ】 季節の移り変わりを感じよう

【室内活動】 マーカー・絵の具（3原色）・のり

【うた】 ♪きのこ ♪とんぼのめがね ♪うんどうかい など



【わらべうた】 いちちくたっちく・もぐらどん・ずくぼんじょ など

【集団遊び】 2人組でルールのあるゲーム遊び

【戸外活動】 園庭遊び・さんぼ（HAT内・近隣の公園）・ボディーペインティング



【栽培】 オクラを収穫しよう

【食育】 梨 ※変更になる可能性があります

【異年齢活動】 クローバーデー・乳児交流



夏のあそびを楽しんだよ

3期はプール遊びや、色水・絵具・泥・片栗粉・寒天・わかめなどの感触遊びを楽しむことができました。プール遊びでは、はじめは躊躇していた子もいましたが、すぐに水に慣れ、ワニ歩きやジャンプ、ボール集めなどをしながら、お顔に水がかかってもへっちゃらでダイナミックに遊ぶことができていました。

感触遊びでは、感触を楽しむだけでなく、カップやスプーンを渡すと見立て遊びやお店屋さんに発展していました。まだまだ暑い日が続きますが、いろいろな遊びを取り入れていきたいと思います。



運動会に向けて

毎日のムーブメントやゲーム遊びで、2人組になったりお友だちと一緒にゲーム遊びをしたりする経験を重ねています。「いちについて、よーい、ピッ！」で走るかけっこもとっても楽しんでくれている子ども達です。

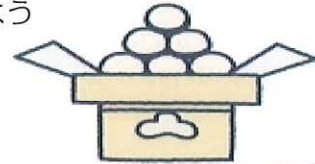
楽しみながら子ども達のイキイキした表情を引き出していきたいと思います。





4期 (9月1日~10月15日)

| | |
|----------|--|
| 【テーマ】 | いろいろなお友達と沢山触れ合おう |
| 【絵画・制作】 | 絵の具 (三原色の排出) はさみ (画用紙の直線切り) |
| 【うた】 | ♪とんぼのめがね ♪うんどうかいのうた ♪つき ♪やまのおんがくか ♪きのこ ♪むしのこえ |
| 【ふれあい遊び】 | リトミック・人数集め・ゲーム遊び |
| 【農育】 | 夏野菜でできた種を植えてみよう |
| 【園外活動】 | 散歩 (近隣の公園) |
| 【食育】 | おつきみクッキング |



プール遊び

にじ組になり大きなプールになりました。緊張している姿があり、お友達が入っている姿を立て観察していた子も回数を重ねるうちに徐々に慣れてきてプール内に座ってみたり、お友達と一緒に手を繋いでみたり、参加できるようになりました。また自由遊びでは宝探しをしたり水のかけ合いっこをしたりと楽しんでいる姿が見られました。



うちわの製作

1面はクレヨンを使って自由にお絵かきをしました。虹を描く子が多く、色々な色を使ったり、クレヨンで塗った上から白色を使って薄くしたりと工夫をしている姿が見られました。反対の面は、赤・青・黄の3色のビー玉を1つずつ転がす子や3色一緒に転がして色だけではなく、音を楽しむ子もいました。色の変化にも気付き「緑色になったよ」や「にじ色になってるところもある」と、発見を伝えあう姿も見られました。4期は運動会に向けた取り組みがはじまります。いろいろなお友達と触れ合えるように今後も関わっていきます。



4さい
そらくみ

樹中



4期 (9月1日~10月15日)

- 【テーマ】 運動会・お月見
- 【製作】 ボディペインティング (3期で延期になったため)
- 【うた】 ♪つき ♪むしのこえ
♪はしるのだいすき ♪てのひらを太陽に
- 【農育】 さつまいもの水やり・草抜き・追肥
- 【クッキング】 お月見団子作り
- 【運動会】 かけこ・とんでくぐって・パラバルーン

プールたのしかったよ

夏が訪れる前から子ども達は「暑くなったらプールだね?」とプールを楽しみにしていて、夏に関連したウェブを作るときにもプールの話になると目をキラキラさせて話をしていました。少しずつ水に慣れていきワニのポーズで泳げるようになってたり、浮き棒で浮くことや顔つけに挑戦してみたりとプールを思いっきり楽しむ姿が見られました。「もっとプールしたかった」「楽しかった」などと笑顔で話をしてくれるそら組でした。



“なつやさい”のクッキング

これまで実った夏野菜は、給食の先生にお願いをして、給食に使ってもらったり、おやつ時間に味わったりしてきました。普段、野菜に苦手意識がある子ども達も『自分達で育てた野菜なら…』と、少しでも食べようとする姿が見られ「おいしい」と笑顔を見せてくれる子どももいました。そこで、夏野菜を使ってクッキングすることにしました。みんなで話し合いをして、夏野菜ピザを作ることにしました。餃子の皮にケチャップを塗って、グループの友達と協力して切った野菜とチーズを乗せてホットプレートへ。「まだかなーまだかなー」「チーズが溶けてきた」などと、変化を楽しみながら焼けるのを待ちました。完成したピザを「おいしい!」「もっと食べたい!」と、嬉しそうに味わい大満足の子ども達でした。

引き続き、子ども達と一緒に水やりや草抜きをしながら植物を育てる楽しさや、成長を喜ぶことができればと思います。





5さい
かもめぐみ

ひらくり
平栗

4期（9月1日～10月15日）

| | | |
|---------|----------------------------|-----------------|
| 【テーマ】 | 友達と沢山身体を動かそう・秋の訪れを感じよう | |
| 【絵画・製作】 | とんぼの製作 | |
| 【うた】 | ♪つき | ♪まあるいいのち |
| | ♪とんぼのめがね | ♪ぼくらはみらいのたんけんたい |
| 【ピアノカ】 | タンギング～きらきらぼしを弾こう～ | |
| 【運動遊び】 | 組体操～友達と形作り～ 競技～3人組で協力～ リレー | |
| 【食育】 | お月見クッキング | |
| 【農育】 | 土づくり・冬野菜選び | |
| 【異年齢活動】 | 秋祭り（職員主催） | |



7月に入りプールが始まりました。プールの日は着替えも片付けもいつもより一段と早く終える子ども達。楽しみでたまらない様子が感じられました。だんだんと水面に顔を近づけられるようになったり、潜れるようになったりと、回数を重ねるごとに成長していく子ども達の姿にとても驚かされました。また、後半はそら組かもめ組合同で「かに」「いるか」「くじら」の3つのグループに分かれ、意欲別に行ないました。子ども達がそれぞれ自身自身に合ったグループを選び、プールを楽しみました。



お泊り保育を終えて

友達と沢山のことを乗り越えたお泊り保育、かもめ組として子ども達がより1つになったように思います。中でもカレークッキングやスタンプは、友達と意見を出し合い、時にはぶつかり合いながらも協力し、やりきることが出来ていました。カレークッキングでは具材決めから始め、電卓と1000円を手にチームで買い物にいきました。「何をかう?」「1000円を超えてお金足りないけどどうする?」「みんなのやりたいを叶えるためには」と様々な場面で話し合いが行なわれました。

スタンプでは意見を出し合い内容を決め、どうしたら見ているみんなが楽しんでくれるのか試行錯誤しながら進めていました。話し合いをするたびに子ども達同士で折り合いをつけ、譲ったり譲ってもらったりする経験や友達の気持ちにも気が付くことができました。これからもそんな子ども達の姿を大切に関わっていきます。

フリーのせいせい

やまおが
山岡

はっとこども園では、緊急時避難訓練という取り組みを行なっています。2ヶ月に1回、誤飲、痙攣、アナフィラキシーショック、水難（プール）、窒息などが起きた時の職員のための訓練をしています。5、6人ずつの少人数で4回行なっており、看護師がストーリー展開とアドバイザーを担当し、少人数で全員が行えるようにしています。

「緊急時訓練です。おひさま組の〇〇くんが、おもちゃのビーズを飲み込んで息が苦しうです」というインカムが流れると、その訓練に当たっている職員は、現場責任者、AED、電話（救急車）（保護者）、事実の記録、第一発見者と心肺蘇生に分かれて訓練を始めます。それぞれマニュアルがあり、誤飲の場合は、まず何をしなければならないか、どういう手順が必要か救急車に乗るまでの流れを実践しています。その後、看護師から「こういう対応をしていたけれど、こうしたほうがいいよ」など対応の確認をし、振り返りをみんなで行ないます。

対応を実際にもすることもありますが、YouTubeで適切な対応を学ぶこともあります。正しい処置の仕方や実際の現場の映像を見ることで、視覚的にも分かりやすく、経験にもなります。「痙攣」の実際の映像を職員で見た時は「こういう症状か」「このとき、自分は何ができるのか」と、意識を高めるきっかけになり、緊急時避難訓練の大切さ、大事さを改めて知る機会になりました。

それぞれ、起こらないようにマニュアルの徹底や日々の声掛け、点検を行なっていますが、万が一起こった時の対応ができるかが重要です。もしかしたら私達の対応が命にかかわることになるかもしれません。一人ひとりが意識して、迅速に行なえるように、これからも、職員同士でしっかり学んでいきます。



お台所の先生から



こんどう とうい
近藤 戸井

夏の暑さも少しずつ和らぎ、気持ちいい風が感じられるようになりました。そして、食欲の秋、運動の秋です。こども園でも運動会のおけいこが始まり子ども達は一所懸命に取り組んでいます。給食では秋の味覚を取り入れて、季節を楽しんでいきたいと思えます。

❖卵不使用❖さつまいものチーズケーキ

<材料> ホールケーキ 4号分

さつまいも 250g
クリームチーズ 150g
砂糖 60g
調整豆乳 150cc
薄力粉大さじ 2



<作り方>

1. さつまいもを適当な大きさに切りラップをして電子レンジで5~7分加熱する。(指で押して潰れるくらい)
2. ミキサーに全ての材料を入れて混ぜる
3. 2をクッキングシートを敷いた型に流し込む
4. 平らにならして200℃のオーブンで30分焼く
5. 焼けたら、粗熱を取り、冷蔵庫で半日以上ねかせて完成

<9月1日は防災の日>

園では、9月1日の給食にパンとパウチご飯のおにぎり、野菜ジュースを提供します。給食の提供が困難になった場合のために園で備蓄しているものです。



ほけんだより 4期

看護師 ならき 楷木

今年の夏は特に暑い日が続きましたね。夏の疲れが出てくる頃で、気温の変化で体調も崩しやすくなります。ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとって元気に過ごしましょう。

9月1日は防災の日

異常気象など、自然災害は突然やってきます。いざという時に備えて、家族で確認してください。

非常時の持ち出しの準備

リュックの中に非常時の持ち物を詰めておきましょう



避難する場所

避難場所の確認、そこまでの経路の確認をしておきましょう

地震などで倒れやすいものはないか

棚の上に置いてあるものは下ろし、倒れそうなものは固定するなどの工夫をしましょう

家族がはぐれた時の連絡方法

はぐれた時の待ち合わせや、緊急連絡先はいつも身に付けるようにしましょう

<お家の中にも危険がいっぱい>

- 子どもの手の届く場所においてはいけない物（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット炊飯器、包丁等の刃物、針、子どもが飲み込める大きさの物）
- 踏み台になるものはベランダに置かない
- コンセントなどはいたずらできないようにする
- 遊び食べに注意する（食べ物がのどに詰まることがある為）
- 浴室には子ども1人で勝手に入らないようにしましょう

9月9日は救急の日

子どもの怪我や事故を防ぐためには子どもの目線で危険を考えることが大切です。

そして怪我をしてしまった時は、原因を考え、次の怪我予防につなげましょう。

①服装

服についている飾りや、紐が遊具に引っ掛かったりすると怪我の原因になります

②靴

小さい靴は足をいため、大きすぎると脱げやすく、つまずいたり、転んだりする原因になります

③爪

爪が伸びていると、自分やお友達にけがをさせたり、爪が折れて痛くなることもあります

④目

子どもが遊んでいる時は、見て確認し、遊んでいる間は目を離さないようにしましょう

⑤手

横断歩道を渡る時や、駐車場を歩く時には必ず手を繋ぎましょう

⑥声

危険な場所ではなぜ危ないかを説明し、危険な場所や行動について教えましょう

ウェルネス 体育遊び

難波

8月中旬から、かもめ組では組体操など運動会に向けての取り組みも始まってきて、これから運動する機会も増えてきます。4期は運動会に向けた期ですので、体育遊びでも運動会に向けた取り組みも行なっていきます。

4期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3 歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作①（～しながら～する、という2つの動作を同時に行なう）を経験していく。
- ・基本動作（渡る・登る・ぶらさがる・走る・跳ぶなど）を確かにしていく。

○4 歳児クラス

U形サーキット

- ・複合動作①（～しながら～する、という2つの動作を同時に行なう）をたくさん経験していく。
- ・複合動作②（・・・しながら・・・して・・・する、というように1つの動作に3つ以上の動きを同時に行なう）を経験していく。

○5 歳児クラス

U形サーキット

- ・動きの確かさ（素早さ、リズム、バランス、連続性など）を図る。
- ・複合動作②の経験（～から～して～する、という3つの動作を同時に行なう）
- ・複合動作③（上肢は・・・しながら、下肢は・・・しながら・・・するというように、1つの動作に上肢と下肢を同時に行なう）を経験する。

ポイント指導

・3 歳児クラス

- ・マット「でんぐりがえり」⇒回る感覚を身につけながら、支持をして前に回る。
- ・跳び箱「お山登り～ジャンプ」⇒支持をしてのぼり、ジャンプで安定して立つ。
- ・鉄棒「足抜き回り」⇒ぶらさがりから、手を離さず手と手の間に足を入れて回る。

・4 歳児クラス

- ・マット「前転」⇒身体を丸め、まっすぐ回りながらお尻の横に手をつかずに起き上がる。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒助走から両足踏み切り、跳び箱を押しながら跳び越す。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒跳びつきから腕支持までを行ない、手首を回しながらお腹を見て回る。

・5 歳児クラス

・組体操

1人技・2人組・3人組・6人組などをたくさんの友だちと行なっていく。

また、複数の組み合わせでは、いろいろな場所を経験していき、友だちと、力の共有を行なっていく。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本